

【基本方針】

「笑顔と希望を絶やさず、絆を深める事ができるデイサービスとする」

【年間目標】

- ① 笑顔で過ごす事ができ、健康で満足できるサービスを提供する
- ② より一層実践的な訓練を実践し、残存機能維持向上に努める
- ③ 一日7名以上の利用実績を平均とできるよう営業強化に努める
- ④ 利用者・家族・職員・関係事業所間との絆を深める
- ⑤ 「後悔しない」介護を心がけ、安心感を持って頂ける接遇に努める

【実践計画】

- ① 笑顔で過ごす事ができ、健康で満足できるサービスを提供する
 - ・月1回の会議以外でも適宜ミーティング等を開催し、管理職とスタッフとの対話機会を増大し、スタッフ一人一人の意見を現場で反映できるよう、議題及び目標を視覚化し、スタッフが中心となりやりがいを持つ事で「心の充実」「働く環境の向上」に努める
 - ・月1回のモニタリング機会以外にも、利用者評価制度を上半期中に考察し、利用者ニーズを細やかに抽出できる環境を整える。かゆい所にも手が届き、各利用者の気持ちに寄り添った支援を心がける
 - ・管理職が中心となり、日々の支援の際中に丁寧な言葉かけが行えるよう、月1回の会議には接遇について考える事ができる機会を設け、利用者、職員が笑顔を絶やさない、より良い接遇に努める
- ② より一層実践的な訓練を実践し、残存機能維持向上に努める
 - ・日々の状態を記録化する事又、スタッフ間の申し送り等のツールを上半期で整備し、利用者の日常生活動作機能を把握する事を容易にできるよう工夫を行う。又それらで得た情報を軸に、運動ゲーム等有効活用し、生活機能（食事動作、入浴動作、排泄動作）の向上に向けた働きかけを行う
 - ・3ヶ月に1回の評価機会以外でも、利用者の状態変化した際には、その状態に応じた機能訓練計画の見直しを看護職員が中心となり、ゲーム要素を交えて楽しめる訓練計画を立案実施する
 - ・年間4回以上（花見、戸外活動、遠足、初詣）の外出行事を企画し、四季折々の季節感を感じて頂きながら、自然な屋外歩行による下肢筋力の機能向上への取り組みに繋げる
- ③ 一日7名以上の利用実績を平均とできるよう営業強化に努める
 - ・スタッフ一人一人がおもてなしの心を持つ事ができるよう、利用者はおお客様である事を再認識する機会を設ける。月1回の会議の際には、稼働率、売上、稼働売上目

標を発表し、スタッフ一人一人が営業に携わっている気持ちを持てるようになる。

- ・年2回行事（夏祭り、クリスマス会）の際には、ケアマネジャー向けの見学会を開催し、より地域に密着したデイサービスである事をPRする
- ・定期開催される、運営推進会議、地域ケア会議、ふれあいまちづくり協議会への参画を継続し、管理者或いは相談員が中心となり、年間を通じ、地域の悩み事へのアドバイスや介護保険に関する相談等に対してアドバイスができるようになる

④ 利用者・家族・職員・関係事業所間との絆を深める

- ・家族が積極的にデイサービスに足を運んで頂けるよう、毎外出行事を執り行う際には、家族に対しても参加を呼びかけ、利用者・家族・職員との交流機会を多く設ける
- ・認知症対応型デイサービスとして、認知症者に対するの取り組みモデル事例を年間最低3ケース抽出し、モデル事例を外部に発表できる機会を次年度設ける事ができるよう準備を行う

⑤ 「後悔しない」介護を心がけ、安心感を持って頂ける接遇に努める

- ・毎月1回会議の際には、笑顔を作る講習を実践し、丁寧な接遇の中にも親しみやすさが伝わるよう努める
- ・丁寧語使用への遵守を徹底するため、上半期中に部署代表者が外部接遇マナー研修を受講し、そこで得た技術や考え方の研修報告を開催する。又、その技術を管理者が中心となって、ふるさとの現場に転用できるよう考察し実践する
- ・上半期中の月1回の会議の際には、基本となる三大介護（食事、入浴、排泄）について、ふるさとで執り行うべく介護とは何なのかスタッフ一人一人が見つめなおす機会を設ける。そこで得た意見等により改善が必要な問題点があれば、すぐに改善できる事は迅速に改善し、中長期的な期間で改善が必要な事は可視化し、スタッフが目標として確認意識できる環境を整える

令和2年度稼働目標

年月	登録者平均	平均利用者数	年平均	出席率	稼働率	年稼働
4	10	8	8	78%	65%	65%
5	10	7	8	76%	61%	63%
6	10	7	7	71%	59%	62%
7	10	7	7	68%	56%	60%
8	10	6	7	65%	53%	59%
9	10	6	7	66%	54%	58%
10	10	6	7	60%	48%	57%
11	10	6	7	61%	50%	56%
12	10	6	7	60%	50%	55%
1	10	6	7	65%	53%	55%
2	10	7	7	70%	60%	55%
3	9	7	7	80%	62%	56%